

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 龍ヶ崎市立川原代小学校

担当教諭名 佐藤 嘉恵

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年11月4日(木) 10:00 ~ 14:00
対象学年と人数	1~6学年 (158人)
派遣講師名と出身国	・コッタゲ・ワサンタ・ペレラ (スリランカ) ・西村ルミアナ (ブルガリア) ・ジェフリー・パーク (アメリカ) ・布浦 万代 (コーディネーター)
活動の内容	1 スリランカ, ブルガリア, アメリカの紹介 (全体会) 2 スリランカ, ブルガリア, アメリカの遊びやダンス体験 (各コーナー) 3 交流給食 4 昼休み交流
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	・担当の布浦さんには大変お世話になり、感謝しています。事前に細かい点などの確認を講師の先生方としてくださり、集会が円滑に実施できました。 ・ワールドキャラバンさんのように国際理解の場を提供してくださる団体は貴重です。おかげ様で本校は多くの国の話を聞くという有意義な国際理解ができています。
生徒・保護者等参加者の感想	・ブルガリアのあいさつなどたくさんを教えてくださいました。体育館でおどってくれたダンスもとてもきれいでした。ねこを呼ぶ時、「ピスピス」とよぶことや夏休みの他にクリスマス休みがあることを聞き、おどろきました。 ・アメリカでは台風などが来ないと聞き、いいなと思いました。アメリカのひょうがすごく大きいことに驚きました。サイモンサイズというゲームのルールを聞いてやってみたらとてもおもしろかったです。 ・スリランカのカレーは日本のカレーよりすごくからいことを聞いて、食べてみたくなりました。スリランカ男の人の服の着方を初めて知りました。
先生の感想	・今年も各国のお国自慢や生活, 食事, 習慣, 物価について聞くことができ、子供達は国による違いを興味深く聞いていました。 ・ダンスやゲームの時間があり、子供達が交流を楽しんでいました。 ・ブルガリアの民族衣装の美しさにうっとりしている子がたくさんいました。 ・インド圏の女の人のサリーの着方は知っていましたが、男の人の衣装の着方は知らなかったのが着方が分かってうれしいです。 ・毎年違う国の方が来てくださるので、子供達も職員も楽しみにしています。

